

## 令和元年度第3回宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会議事録

### 1 開催日時

令和2年1月22日（火） 10時00分～11時30分

### 2 開催場所

宇土市浦田町5-1 宇土市役所仮設庁舎2階 大会議室3

### 3 出席者

（委員）別紙のとおり

（事務局）石本企画部長，宮崎企画課長，三浦企画政策係長，磯部企画政策係主事  
担当課の出席者は別紙のとおり

### 4 議題

（1）開会

（2）会長あいさつ

（3）議事

①第2期人口ビジョン素案について

②第2期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略素案について

（4）閉会

### 5 議事（要旨）

上記議事内容について事務局から報告を行った。以下、第2期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略素案についての意見。

- ・全体的に目標及び具体策が抽象的。
- ・関係人口の増加について、住吉のあじさい公園や長部田海床路等を活用し、ゆくゆくは定住人口に繋がるよう具体的施策に取り組んでいただきたい。
- ・p.11の「空き家を活用した関係人口の創出」とは何か。  
⇒方法は今後検討していくが、例えば空き家のリノベーションを市外の人と行い、宇土市に関わってもらえればと考えている。
- ・p.9「交流人口から関係人口，定住移住人口へ」とあるが、国は「交流人口から関係人口へ」とし、関係人口へシフトすることとしている。どこにシフトするのか分かりやすいよう言葉を選択した方が良い。  
⇒国は関係人口の拡大を移住に繋げようとしていると読み取れる。その流れを踏襲して、交流人口から関係人口，その行く末は移住につながるのではないかと考えている。
- ・言葉の定義が分かりにくいものがあるため、用語解説を付けること。
- ・企業誘致活動について、仕事があれば、総合戦略のほとんどの問題が解決できると思われるため、先進地のノウハウを勉強していただきたい。

- ・少子化対策評価ツールを具体的にどう活用するのかを考えていただきたい。
- ・また、企業版ふるさと納税は、企業側は CSR 活動の観点を含めて寄附をするため、関係人口や交流人口の創出に繋がるようなシステムにしてはどうか。
- ・国は、地方自治体のプラットフォームビルダーとしての役割を重要視しているため、今後 5 年間を見据え市民が協力して市の自治を行っていく仕組みづくりが必要。
- ・銀行でギャラリーや憩いのスペースを作っているが、そのような場があれば人が集まると思う。
- ・地域資源の発信は、行政目線だけでなく地域おこし協力隊や市民が SNS によって発信する等の仕組みが有効的なため、関係者をどう巻き込むかが大切。
- ・交流を通して地域にお金が落ちるようにしてもらいたい。

6 傍聴（※会議を公開した場合に記載してください。）

傍聴者 0 人（うち記者 0 人）

7 次回開催日時（予定）

令和 2 年 3 月に第 4 回審議会を開催予定。